



国土交通大臣賞 | 一般建築部門

## 大阪木材仲買会館

▶ 竹中工務店大阪一級建築士事務所（大阪）

大阪の木場として栄えたエリアに建つ木材組合の会館である。建物は樹齢 65 年を超える桜の木を取り囲むように木材が表出し、温かみのある表情を持つ。都市部では困難であった木造を実現し、内外で木材に溢れたビルとなった。外装の木材部分に軒庇を設け、耐久性とメンテナンス性を高めると同時に、半屋外の中間領域を作り出した。延焼や水害など災害の観点から、必要な部分では RC 壁を用いるなど、RC と木造を融合した建物形状を生み出している。構造体・仕上材ともに木を用いる 3 層式の耐火集成材“燃エンウッド”を国内初の事例として採用した。



建設地：大阪府大阪市／用途：事務所／構造：木造＋RC造（一部S造、SRC造）／階数：地上3階／面積：敷地面積 1,226.40㎡  
建築面積 453.27㎡ 延面積 1,032.19㎡



日事連会長賞 | 小規模建築部門

## 糸満漁民食堂

一級建築士事務所  
山崎健太郎デザインワークショップ（東京）

食を通じて地域の伝統や文化を残し、伝えることを目的としてつくられたレストランである。かつて糸満の漁民が琉球石灰岩を自分たちで積んで漁場を作ったように、この計画では石積みのワークショップを開催し、約 60 人の住民と関係者の手によって「みんなで作るレストラン」を実現した。RC 造の外側を覆う琉球石灰岩は多孔質で保水性能があり、冷房負荷の軽減策になっている。個室、トイレ、厨房に割り当てられた 4 つの箱が一枚の大きな屋根を支える構成とし、沖縄民家の特徴である通風や雨端と呼ばれる軒下空間を空間要素として取り込んだ。



建設地：沖縄県糸満市／用途：飲食店／構造：RC 造（壁式）、一部木造／階数：地上 1 階／面積：敷地面積 473.49㎡ 建築面積 109.43㎡ 延面積 83.78㎡

## Seto

▶ マウントフジアーキテクト  
スタジオ一級建築士事務所（東京）

瀬戸内海に面する、造船会社の社宅。里山が海に落ち込むような地勢の街で、敷地を逆手にとり、3層の居住ボリュームを半ば崖にオーバーハングするように配置し、屋上を道路からアプローチできるパブリックスペースとして地域に開放した。崖上に跳ね出したキャンチレバーは、3層に跨る連続構造壁面と、「船殻構造」のように合理的な構造体のタワー棟がカウンターウェイトとして作用することで可能になった。

建設地：広島県福山市／用途：社宅／構造：RC造  
／階数：地上8階／面積：敷地面積 1,934.84㎡  
建築面積 1,098.38㎡ 延面積 3,095.74㎡



撮影：鈴木研一

## 押上駅前自転車駐車場 ▶ 日建設計一級建築士事務所（東京）

東京スカイツリーの脇に建つ2,600台収容の駅前駐輪施設。利用者だけでなく、観光客や住民も楽しめるような「丘」をつくり、屋根面を折り曲げたり切込みを入れたりすることで、「丘」への登り口、横穴のような休憩スペース、光と風の通り道をつくった。保水セラミックス、人工木製デッキ、屋上緑化の3つの屋根構成要素のパッチワークとし、その比率を雨水再利用率シミュレーションによって最適化した。

建設地：東京都墨田区／用途：自転車駐車場  
／構造：S造／階数：地上2階／面積：敷地面積 3,080.37㎡ 建築面積 1,943.65㎡ 延面積 4,048.04㎡



撮影：鈴木研一

## 群馬県農業技術センター ▶ SALHAUS (東京)

農業に関する研究・実験を行う施設で、2つの棟を新築した。消費者・生産者とともに広く学ぶ場所となることを目指し、「大きな木の屋根」をシンボルとして、その下に人々が集まる空間をイメージした。大屋根は「格子膜構造」と呼ばれる新しい架構形式を採用。大屋根の下は研究者や外来者にとって見通しがい開かれた空間となり、大屋根がつくり出す外観は上毛地域特有の景観にも調和している。

建設地：群馬県伊勢崎市／用途：研究施設／  
構造：S造、一部木造／階数：本館地上2階、  
会議棟地上1階／面積：敷地面積 123,255㎡  
建築面積 本館 1,497.43 / 会議棟 421.12㎡ 延  
面積 本館 1,969.90 / 会議棟 385.47㎡



撮影：矢野紀行

### 優秀賞 | 小規模建築部門

## 一橋大学空手道場 ▶ 木下昌大建築設計事務所一級建築士事務所 (東京)

緑が多い敷地において、周囲の緑を際立たせ周辺の家々にも溶け込む外観、隣接する住宅地に練習時の声が響かない設計、環境負荷の少ないシステムの3条件の最適化が求められた。切妻屋根の分割でスケールギャップを解消し、仕上材で住宅との連続感を生み出した。北側のハイサイドライトと南側のガラリによって、大きな開口がなくても、エアコンに頼らない快適な室内環境をつくり出している。

建設地：東京都国立市／用途：空手道場／構造：  
S造、一部木構造／階数：地上1階／面積：敷  
地面積 208,143.00㎡ 建築面積 240.00㎡ 延  
面積 240.00㎡



撮影：阿野太一

## バウンダリー・ハウス ▶ アトリエ・天工人（東京）

「挑戦的な建築に住んでみたい」というクライアントの言葉から、自然に寄り添うことで精神的開放性を与えるような建築を目指し、現代の新しい中間領域をつくるための5つの方法論を考え出した。迷路のような空間、16のトップライト、内外とも同じ植栽、内外同じ床仕上げ、内外似た壁仕上げの5つを表現するため、構造家と職人と共に議論を重ね、松の集成材を連続的に並べる「連続壁構造」を開発した。

建設地：千葉県鎌ヶ谷市／用途：戸建住宅／  
構造：新築・木造／階数：地上1階／面積：  
敷地面積 178.23㎡ 建築面積 99.85㎡ 延面積 99.85㎡



撮影：SOBAJIMA, Toshihiro

## 深谷山荘 ▶ マニエラ建築設計事務所（兵庫）

敷地は六甲の自然と共生する緑豊かな住環境にあり、夙川の風景が一望できる眺望を最大限取り入れ、自然の中にあることが感じられる空間を目指した。アプローチの64段の階段を登り切ると、コンクリート打放し壁が中へと導くように建物を貫通している。打放し壁の廻りはガラスで、玄関から内部を超えて裏山の自然と一体化し、空中を登るように階段廻りもガラスで被覆し、外部との関係を希薄にしている。

建設地：兵庫県西宮市／用途：専用住宅／  
構造：木造／階数：地上2階／面積：敷地面積  
547.38㎡ 建築面積 84.38㎡ 延面積 129.19  
㎡



撮影：下村康典

## 奨励賞 | 一般建築部門

## アミノアップ化学研究所 ▶ 竹中工務店北海道一級建築士事務所（北海道）

札幌市郊外の緑豊かな環境に、自然由来の健康食品を製造する企業の「エコハウス棟」と「AHCC棟」を本社建物に増築計画した。北海道の自然の恵みを最大限生かした計画により、エコハウス棟では、運用時のCO<sub>2</sub>排出量の50%削減の目標をクリアした。数値目標を達成するだけでなく、北海道の可能性を予感させるような環境性能とデザインが融合した魅力ある建築を目指すことが大きなテーマとなった。

建設地：北海道札幌市／用途：研究所、工場  
／構造：S造、RC造／階数：地上5階、地下1階  
／面積：敷地面積 19,445.57㎡ 建築面積 2,699.29㎡ 延面積 6,246.66㎡



撮影：並木博夫

## 南高根沢ひばり保育園 ▶ 安藤設計（栃木）

敷地は四方田園に囲まれ、東側に小学校が隣接する。建物全面に回廊庇を通すことで人の目線を建物全体ボリュームから落とし、低層にして周辺環境との調和に配慮した。光・風・素材(木・土)に触れ、体感することの大切さを子どもたちに伝えるため、環境に配慮した材料を採用。中庭を回遊する円形ホールはこども美術館として機能させ、すべてのエリアを行き止まりなく結び、さまざまな機能を配置した。

建設地：栃木県芳賀郡／用途：保育園／構造：木造  
／階数：地上1階／面積：敷地面積 5,181.11㎡ 建築面積 1,194.57㎡ 延面積 1,077.57㎡



## 世田谷区喜多見複合施設 ▶ 佐野建築研究所（東京）

世田谷の原風景と歴史・文化を継承し、未来へ繋げる公共施設。世田谷区喜多見の地域性や農村風景を再現している世田谷区立次大夫堀公園の景観や活動の連続性を考慮し、瓦・竹・木など伝統的な素材を取り入れ、温かみや優しさが感じられる施設とした。民家園やボランティア、地域住民等との連携により、昔懐かしい遊びや手仕事、四季折々の行事に触れ農村文化の継承と新たな創造、出会いの施設を目指した。

建設地：東京都世田谷区／用途：1階出張所、2階地区会館、3階図書館／構造：RC造／階数：地上3階／面積：敷地面積 1,319.93㎡ 建築面積 592.76㎡ 延面積 1,228.44㎡



撮影：スタジオパウハウス

## 健康推進センター六甲山荘

▶ NTT ファシリティーズ一級建築士事務所  
関西事業本部（大阪）

六甲山に佇む企業の保養研修所。豊かな自然に呼応する風景の創出のため、建物を小さく分節し、等高線に沿って貴重樹木をすり抜けるように建物を配置することで、地球環境への影響を最小化した。過酷で複雑な敷地に対して竹中工務店と共に敷地環境を読み解きながらデザインしたことにより、敷地から施工まで建築計画トータルで六甲山の美しい自然に呼応する建築を創造した。

建設地：兵庫県神戸市／用途：保養所／構造：RC造+S造／階数：地上2階、地下1階／面積：敷地面積 23,480.02㎡ 建築面積 2,761.71㎡ 延面積 4,683.30㎡



## 十津川村立十津川中学校 ▶ 榎谷設計 (奈良)



学校機能と屋内外運動場を一般開放した地域交流型の校舎。十津川の森林から生まれた環境に優しい建物というコンセプトから、既存校舎の敷地を可能な限り造成拡幅し、運動場を囲む木造校舎を渡り廊下でつないだ一体感のあ

る計画とした。十津川の伝統的な民家「ウチオロシ・スバルノフキオロシ」をモチーフに、風雨に強い立面を計画。腰部分を板張り、上部を不燃下地土壁調塗装の真壁として、防火性能があり維持管理も容易にできる外壁とした。

建設地：奈良県吉野郡十津川村／用途：中学校／構造：木造、一部 RC 造／階数：地上 2 階／面積：敷地面積 14,517.58 m<sup>2</sup> 建築面積 3,366.52 m<sup>2</sup> 延面積 5,147.11 m<sup>2</sup>

### 奨励賞 | 小規模建築部門

## すみれ保育園 ▶ 増山栄建築設計事務所 (茨城)

田園風景の中に建つ 80 名の園児のための保育所。園児が活動及び午睡をするための年齢ごとの部屋と食事や行事を行うホールを、プールのある中庭を囲むように配置することで、スムーズな活動ができ、どこにいても子どもたちの様子が感じられるようになった。屋上全面は起伏のついた芝の園庭とし、開放的な遊び場を創出。周囲の田園風景とつながるような広がりを持ち、子どもたちが走り回る場となった。

建設地：茨城県つくば市／用途：保育所／構造：RC 造／階数：地上 2 階／面積：敷地面積 1,564.73 m<sup>2</sup> 建築面積 707.13 m<sup>2</sup> 延面積 780.12 m<sup>2</sup>



## 街区をつなぐ路地の家 ▶ 一級建築士事務所ニコ設計室（東京）

敷地は墨田区の木造住宅密集地にあり、隣地扱いの通路を含め、3つの道に面す。元々建ぺい率80%のボリュームが敷地を塞いでいたが、解体するとこの場所が裏の街区と繋がっていることが分かり、行き止まりの多い街区においてこの抜けの存在が大きく感じられた。1階平面は円弧上のアプローチで切り取られた形状をし、家族のアプローチ空間であると同時に、裏の街区へと続く新しい路地空間となっている。

建設地：東京都墨田区／用途：戸建住宅／構造：木造／階数：地上2階／面積：敷地面積 54.54㎡ 建築面積 35.80㎡ 延面積 61.01㎡



## FLAT40 ▶ 河口佳介 + K2-DESIGN（広島）

南側のマンションからの視線を遮るため、建物南側にコンクリート製のスクリーンを配置。壁自体を地面から浮かせて、室内から約1.5mの距離を持たせて通風と採光を確保している。スキップフロアで空間を緩やかに分けることで、視覚的に分断されずに伸びやかに空間が広がり、どの室からも緑と空を仰ぎ見ることができる。屋内に展開するもう一つの屋外、その快適性を深く考察し続け、設計に取り組んできた。

建設地：愛媛県今治市／用途：住宅／構造：RC造／階数：地上1階／面積：敷地面積 991.74㎡ 建築面積 283.54㎡ 延面積 282.63㎡



撮影：北村 徹

## 九電工アカデミー朋学庵 ▶ 日建設計一級建築士事務所（福岡）

九電工の研修施設に併設された、精神の鍛錬に主眼をおいた施設。64 畳の講堂と、来客をもてなし、社員が茶道や華道に親しめるよう設えた 15 畳の和室 2 室からなる。つくばいと笹を配した長いアプローチを設け、突き当たりの景石をアイストップとして、くの字に曲がっていったん前庭にでる計画とした。建物の外周を高さ 3m の壁で隔て、その中に簡素な和の庭を設けた。

建設地：佐賀県三養基郡／用途：研修所／構造：RC 造、一部木造／階数：地上 1 階／面積：敷地面積 13,318.73㎡ 建築面積 572.75㎡ 延面積 497.92㎡



## 日向なないろ保育園 ▶ 岩切設計（宮崎）

各保育室・ランチホールで中庭を取り囲み、子どもたちのにぎやかさが見渡せる平面計画とした。廊下や保育室間の間仕切りを可能な限り排除し、年代を超えた保育に対応したプランとなっている。ランチホールはステージを兼用し、大開口サッシを開放することで、大空間の中でイベントを行える。トップライトの設置で日中は明るく、10m の大開口で通風も十分に確保でき、エコロジーな運営を可能にした。

建設地：宮崎県日向市／用途：保育園／構造：S 造／階数：地上 1 階／面積：敷地面積 3,135.16㎡ 建築面積 1,007.42㎡ 延面積 842.14㎡



# 審 査 講 評

日事連建築賞選考委員会委員長 坂本一成



大阪木材仲買会館現地審査風景

## ■大阪木材仲買会館

今年度の国土交通大臣賞は大阪木材仲買会館です。この建築は大阪の木場として栄えた地域に建つ木造を主体とした、鉄筋コンクリート造との混構造による事務所ビルです。この建物の特徴は、木造では困難な耐火建築物を、耐火集成材によって、都市の密集地域において木造建築物として実現していることです。このことで一般的に鉄とコンクリートでできた硬い都市の建物から柔らかな暖かみの表情を持った木造での建築へ変えることを示しています。木造主体とはいえ、この建物は木構造だけにこだわることなく、一階の架構材をコンクリート造にするなど適材適所に柔軟に対応することによって、また建物の内外に及ぶ空間の的確な構成によって、穏やかに連続した豊かな場をこの街に形成しており、さ

らに細部まで行き届いたディテールと重ねて、全体的にバランスの良い建築となっています。このように、この建物は、事務所建築としての魅力的な空間を形成しているに留まらず、地域や都市に柔らかく開いた構成によって、完成度の高い都市建築の空間を形成したものと特に評価され、国土交通大臣賞に選定されました。

## ■糸満漁民食堂

日事連会長賞は糸満漁民食堂です。この建築は沖縄の糸満市で郷土料理を提供する小規模なレストランのための平屋の建物です。この計画は、地元の食文化を継承し伝えることで、地域の生活文化を現代のコミュニティに連続させる空間を形成することを意図しています。この建物は、木造のフラットルー



糸満漁民食堂現地審査風景

フをコンクリート造の壁体が支える明快な構造で、いくつかのレベルに分節された客室、厨房等の内部空間や軒下の半外部空間等によって開放的で優しいレストランとなっております。また、地域の方々がワークショップで積んだ琉球石灰岩でコンクリート造の壁体を覆うことなどで、この建物は沖縄地方の風土的なランドスケープを形成しており、同時にエネルギー負荷の低減に寄与しています。このように、この建物は素朴な地場の素材を用い、単純な構造や自然エネルギーの有効利用によって、柔らかな優しい建物となっております。建物とコミュニティ、そして環境との豊かな関わりを強く感じさせる作品として特に評価され、日事連会長賞に選定されました。

一般建築部門の優秀賞は次の3作品です。

### ■ Seto

福山の郊外で瀬戸内海に面した傾斜地に建つ造船会社の社宅です。この建物は、周囲を圧倒するオブジェクティブな建築で、大胆なフォルマリズム的な構成や形態が評価され、それとともに3層の集合住宅部の屋上を地域に開放してパブリックスペース

化することなどによって、建築主や地域がこの場所でのまちおこしを期待した建築としても評価されました。

### ■ 押上駅前自転車駐車場

東京スカイツリー際に建つ駅前の2,600台の自転車を収容する駐輪施設です。2層の駐輪場の屋上を開放して丘状の公園にすることで、既存の類型化した駐輪場を超えた都市施設となっています。加えて軽量化を工夫した鉄骨造、雨水利用を中心としたパッシブな親水建築化等、さまざまな環境対応と工法への配慮がなされており、設計密度の高い建築として評価されました。

### ■ 群馬県農業技術センター

伊勢崎市の郊外に統合された農業に関する研究施設です。この建物の特徴は、この種の建築では異例な、建物全体を覆う木造の大屋根を持ち、その内部を大空間の執務室としていることです。この建物は、この大胆な構成、及びその成立のための地場産の小断面木材による架構形式、そして自然光の調整、空

調・自然換気の仕組み等、さまざまな試みによる成果の建築として評価されました。

小規模建築部門の優秀賞は次の 3 作品です。

### ■一橋大学空手道場

緑豊かな一橋大国立キャンパス内に、住宅街に隣接して建てられた空手道場です。雨水処理と北側採光に有効な切妻分節屋根によって特徴づけられた構成は、外形のみならず内部空間を意欲的で清々しいものにしていきます。これに加えてパッシブな空調換気システムによって熱負荷に効果的に対応するなど、全体的に環境にやさしいバランスの良い建築として評価されました。

### ■バウンダリー・ハウス

千葉県鎌ヶ谷市の住宅街と農地の境界の市街化調整区域に建つ木造陸屋根の平屋住宅です。この住宅は、駐車スペースを除いた敷地全体に開口のほとんどない閉鎖的な外壁を配し、2つの小さな中庭を囲んで迷路的に内部空間が展開するコートハウス形式で、内向性の高い特異な外形、内部空間を形成しています。各部の細かな対応を含め、密度の高いデザインの優れた建築として評価されました。

### ■深谷山荘

兵庫県西宮の小高い丘の中腹に建つ住宅です。この住宅では、接道から緑豊かな長い坂道的階段のアプローチを経て至る建物への動線空間がそのまま上階の主室まで連続することで静謐で豊かな空間が滑らかに展開しています。このように外部まで広がった空間を建物全体にわたって丁寧にまとめることで優れた建築となっていることが評価されました。

以上の他に、一般建築部門及び小規模建築部門それぞれにおいて、優秀賞に次ぐ奨励賞の作品が選定されました。一般建築部門では「アミノアップ化学研究所」「南高根沢ひばり保育園」「世田谷区喜多見複合施設」「健康推進センター六甲山荘」「十津川村立十津川中学校」の 5 作品、小規模建築部門では「すみれ保育園」「街区をつなぐ路地の家」「FLAT40」「九電工アカデミー朋学庵」「日向なないろ保育園」の 5 作品です。いずれも質の高い設計で、建築計画や構成技術に新しい提案を含んだ優れた作品です。

以上、審査講評といたします。来年度は、さらに多くの応募を期待します。



Seto 現地審査風景



一橋大学空手道場現地審査風景